

2023.12.9

NPO蔵前バイオエネルギー
公開講座「水と環境」プレゼン資料

和光自然環境を守る会

生き物と人と風景が
溶け合う越戸川



カワセミ:絶滅危惧種

目次

- I 越戸川 NOW
- II 水辺再生100プラン
- III 環境美化活動
- IV 環境啓発活動
- V 会員、予算、表彰歴
- VI 越戸川 NEXT

右の写真はヒロハアマナ
故牧野富太郎博士が命名



越戸川(こえどがわ)

- 自衛隊朝霞駐屯地内の湧水を起点に、和光市内の崖線を流れ下り、新河岸川に合流
- 全長3.6kmの1級河川(荒川水系の一部)
- 水源の殆どが湧水
- 水辺再生工事前は鋼矢板の護岸と鉄の梁に囲まれていた
- 下水道網整備もあって、清流がほぼ復活
- アユ等川魚が増加中で約20種生息
- 周辺には斜面林の緑が残り、植生も豊か
- 子供の自然環境教育に絶好の場所

越戸川で産卵中のアユ



2014. 11. 3 佐藤正康氏撮影

小さなことから始まり 越戸川(こえどかわ)の水辺再生へ

- 1996年より再びホタルが飛ぶ川にしたいとの夢で市民有志が川の掃除活動を開始
- 開始当時の川はヘドロが堆積し、悪臭を放つ
- 埼玉県・川の国応援団(美化・浄化サポーター)
- 2008年1月越戸川の再生を県知事に提案
- 同年2月埼玉県水辺再生100プランに選定
- 2012年末水辺再生工事は完成

いい川とは

- 水が奇麗で悪臭が無い川(清流)
 - 入ってみたいくなる川、安全に遊べる川
- 生き物が豊かな川 瀬(流れが速く浅い所)と淵(流れが遅く深い所)が形成され
 - 多種の魚類や甲殻類(エビやカニ)
 - 多様な昆虫類や鳥類
 - 多様な植物(水中、水際、河床、堤防)
- 眺めの良い川

越戸川の代表的な生き物

・アユ



・ハグロトンボのヤゴ



・モクズガニ



・ニホンウナギ



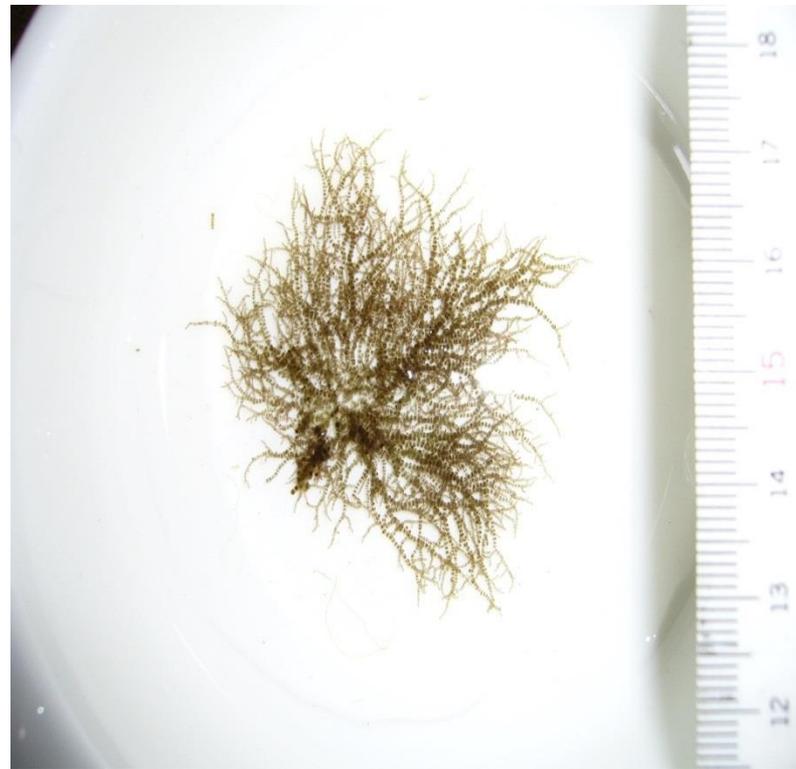
絶滅危惧種

越戸川の希少水生植物 (国の準絶滅危惧種)

ナガエミクリ
(2010. 5. 1)



チャイロカワモズク
(2010. 5. 30)



昔の越戸川 60年前(1963年撮影)

昭和38年 新倉たんぼ《荒川》方向 撮影日:昭和38(1963)年 5月27日(月)



越戸川の水質

- 赤池橋でBODが2～3mg/Lと良好
(魚が快適に棲める水質はBOD5mg/L以下)
- 土橋～越戸橋～赤池橋と流下するにつれ
BODが改善(通常の都市河川とは真逆)
→ 水質良好な湧水の影響
- 公共下水道利用率の向上等で更なる水質
改善が進行中

和光市の地形・地層

武蔵野台地

- ・ 第1層 武蔵野ローム層
主に富士山、箱根山の火山灰
- ・ 第2層 武蔵野礫層
主に昔の多摩川の河原
- ・ 第3層 東京層
昔の東京湾の海底、粘土質
- ・ 海拔 和光市駅: 30m

荒川低地

- ・ 左記の第1層および第2層が無く、近年の堆積物の下に直接東京層
- ・ 海拔 越戸川と谷中川の合流点の河床: 5m

和光市の湧水

- ・和光市は**武蔵野台地**の北東端に位置し、市内は**武蔵野台地**と**荒川低地**に崖線で二分(標高差約20m)
- ・**武蔵野台地**に降った雨は地下に浸透し、長い年月をかけて武蔵野礫層を伝って移動
- ・一部が和光市に至り、武蔵野礫層と東京層の隙間から湧出
- ・湧水は越戸川または白子川に流入し、新河岸川、荒川を流下して東京湾へ
- ・湧水の水質は良好、また水温は年間を通じて18度C程度で安定
- ・和光市の水道水の25%が地下水

目次

- I 越戸川 NOW
- II 水辺再生100プラン
- III 環境美化活動
- IV 環境啓発活動
- V 会員、予算、表彰歴
- VI 越戸川 NEXT

右の写真はカタクリ



水辺再生工事(水辺再生100プラン) 埼玉県は川の面積が全体の2.9%で日本一



左手:越戸川 右手:谷中川

左手:谷中川 右手:越戸川

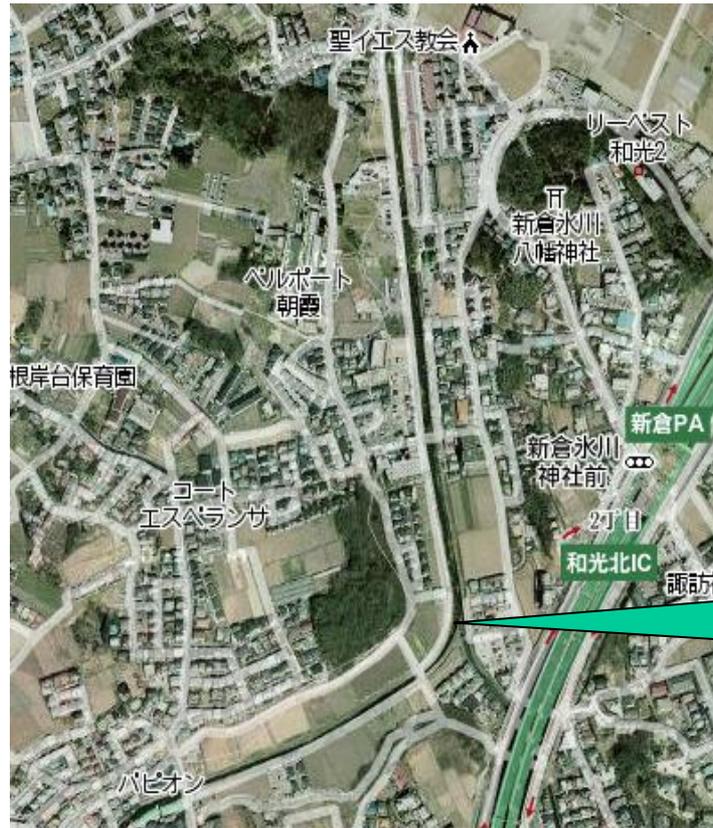
水辺再生工事

2012. 6. 2下谷津橋下

2012. 12. 11下谷津橋下流



越戸川の水辺再生工事区間 (約1km)



合流点
ふれあいゾーン

越戸川の主要植物

在来種の保護と外来種の侵入阻止

- ・水辺再生工事に先立ち植生調査を実施
- ・ヨシ、ヒメガマ、クサヨシ、フトイの4種類を主要植物と認定し、採取
- ・成田市の圃場で再生工事の間育成・増殖
- ・工事終了後直ちに越戸川に移植



左：クサヨシ

右：ヒメガマ



川掃除活動(水辺再生工事前)

- 川掃除は第一土曜日午前



川掃除活動(水辺再生工事完成後)



- ・定例川掃除は毎月土曜日午前
- ・川掃除区間は約1.5km、ほぼ三分して循環実施
- ・排水管パトロールも併せて実施
- ・イベント前には臨時川掃除も実施



- ・奥は新型の河床横断型魚道、魚がそれぞれの体力に応じて川を遡る
- ・護岸のブロックには三原山の溶岩をスライスして貼り付け、コケ類等の植物の着床を手助け

目次

- I 越戸川 NOW
- II 水辺再生100プラン
- III 環境美化活動**
- IV 環境啓発活動
- V 会員、予算、表彰歴
- VI 越戸川 NEXT

右の写真はギンラン



川の国応援団

- 埼玉県独自の川の美化活動の仕組み(制度)
 - 県と市町村とボランティア団体が協力
 - 越戸川は全域の美化活動を当会が実施
- * * 役割分担 * *
- 県: 消耗品の提供
(ゴミ袋、軍手、タオル)
草刈り等
 - 市: 収集ゴミの処分
 - ボランティア団体:
実施(ゴミは可燃物と不燃物で分別収集)

川の宝物？（水辺再生100プラン以前）

- オートバイ 自転車
- ふとん、ベット、車の放置



- コンビニ袋、空き缶、植木
- カードも多い 盗難品など



最近の収集ゴミ

プラスチック類増加、粗大ゴミ減少、剪定ゴミ増加



2022. 6. 4



2023. 2. 9

汚水排水の流入監視

- 上流 和光市に連絡



- 下流 朝霞市に連絡



遊歩道の花壇の維持管理

定例作業 毎月第二木曜日午前
(当会は合流・ふれあいゾーンを担当)



2014. 8. 14



2023. 2. 9

令和元年度美化活動実績

- 合計 23回（延参加者：239人、平均10人／回）
- 1. ごみ拾い等（定例：毎月第1土曜日午前 + 臨時：イベント前） 11回
- 2. 花壇手入れ（定例：毎月第2木曜日午前） 12回

令和4年度美化活動実績

- 合計 20回（延参加者：147人、平均7人／回）
- 1. ごみ拾い等（定例：毎月第1土曜日午前 + 臨時：イベント前） 10回
- 2. 花壇手入れ（定例：毎月第2木曜日午前） 10回

目次

- I 越戸川 NOW
- II 水辺再生100プラン
- III 環境美化活動
- IV 環境啓発活動**
- V 会員、予算、表彰歴
- VI 越戸川 NEXT

右の写真はヤマブキソウ



美化活動を末永く続けるために
市民の理解・共感・応援が大切



環境保全・啓発イベント開催等

定例イベント 川まつり

夏休みジャブジャブ大会

近隣小学校の総合学習支援

子供達の夏休みボランティア活動支援

公立学校の教職員ボランティア研修支援

第25回越戸川まつり①

2023.10.7



柴崎市長の開会挨拶



全員で“ふるさと”大合唱



魚とりに熱中



魚とり大会チャンピオン

第25回越戸川まつり②

2023.10.7



青空水族館



近隣小学5年生の絵画展



焼きそば出店準備中



地震体験車出動中

夏休みジャブジャブ大会

2015. 8. 25



NHK & J-COM が取材・放映
“和光の子供たちは幸せ”

2023年近隣小学校の総合学習支援①



6.15北原小5年生”ゴミ調べ“



10.17北原小5年生”生き物調べ“



6.26新倉小4年生”生き物調べ“



7.3新倉小5年生”生き物調べ“

和光市立新倉小5年生総合学習



2017. 6. 23 JCOM社放映

2023年近隣小学校の総合学習支援②



2023.2.16新倉小5年生の出前授業



左の写真は2020.11.3越戸川への毒物混入により産卵直前で死んだアユ、翌4日の出前授業で“活きた”教材となりました。

中学生夏休みボランティア活動体験支援 和光市社会福祉協議会ボランティアセンターと連携 (2023. 8. 10)



綺麗に片付いた遊歩道



暑い中お疲れ様

出前青空水族館

わこらぼまつり

CIハイツ夏祭り



2023. 5. 28



2023. 7. 22

調査活動

身近な川の一斉調査

2023. 6. 4



20年連続皆勤参加

環境省所管水生生物調査

2023. 9. 2



最多指標生物はカワニナ

越戸川の水の調査と研究



東京大学新領域創成科学研究科・自然環境学専攻環境構造学
担当教授および修士生(元当会会員)

“越戸川は下流に下る程水質が改善する稀有の川”

川仲間との連携

川の再生地域交流会

新河岸川景観づくり連絡会



2013. 6. 1



2023. 5. 12

目次

- I 越戸川 NOW
- II 水辺再生100プラン
- III 環境美化活動
- IV 環境啓発活動
- V 会員、予算、表彰歴**
- VI 越戸川 NEXT

右の写真はキツネノカミソリ



当会の仲間達

・シニア 19名
後期高齢者急増中

・ミドル 7

・若手 3

・学生 6



2023. 10. 7

・会員合計 35(女性2含む)

❀ 小学5年生で入会した児童が今春大学を卒業し社会人に

年間収支概要

▪ 入金

- | | |
|--------------------|-----|
| 1. 年会費(会員一人当たり千円) | 2万円 |
| 2. 助成金(和光市社会福祉協議会) | 3万円 |
| 3. 寄付金 | 3万円 |

▪ 出金

飲み物代、事務費、通信費、会費等 8万円

なお、手網等資器材の購入は全て助成金頼り

表彰歴

埼玉県環境保全知事表彰

2013.11.14

環境大臣表彰

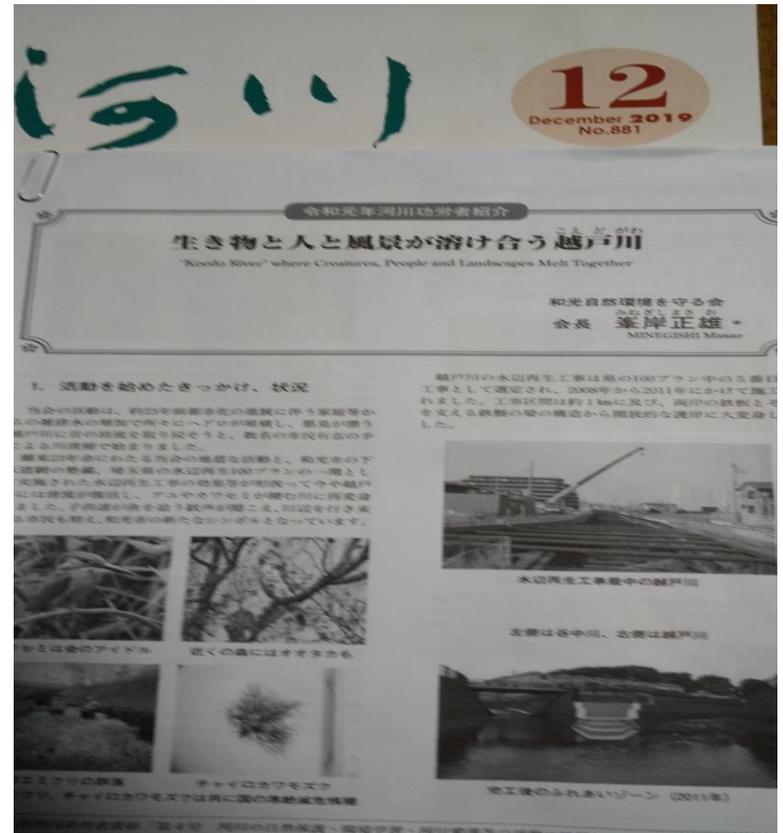
(地域環境美化)

2016. 6. 8

日本河川協会

河川功労者表彰

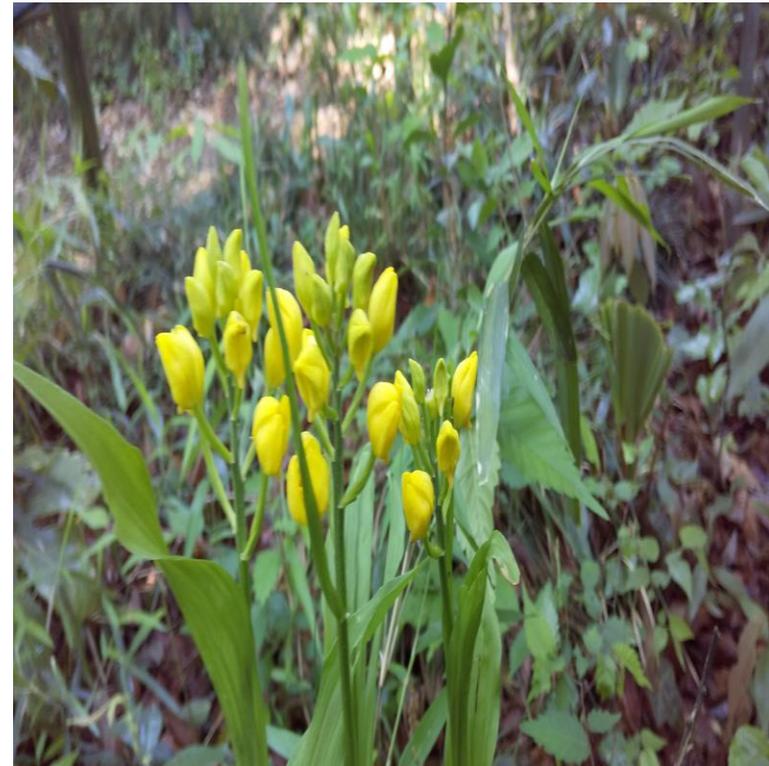
2019. 5. 31



“河川”2019年12月号
令和元年河川功労者紹介
として当会を掲載

目次

- I 越戸川 NOW
- II 水辺再生100プラン
- III 環境美化活動
- IV 環境啓発活動
- V 会員、予算、表彰歴
- VI 越戸川 NEXT



右の写真はキンラン

生き物と人と風景がとけ合う越戸川

更なる“いい川”を目指して

埼玉県 NEXT 川の再生 in 越戸川へ

1. 一層の水質改善
上流地点からの汚染水流入対策
谷中川の下水対策
2. より市民が親しめる川に
3. より多種多様な生き物が棲める川に
4. “快適環境都市”和光市のシンボルに

NEXT 川の再生 in 越戸川

～人も生き物も、もっと遊びたくなる川へ～

A 河川・生物環境の改善

魚道の新設(3ヶ所予定)

洗堀ヶ所の補修(数ヶ所)等

B 親水性・周遊性の向上

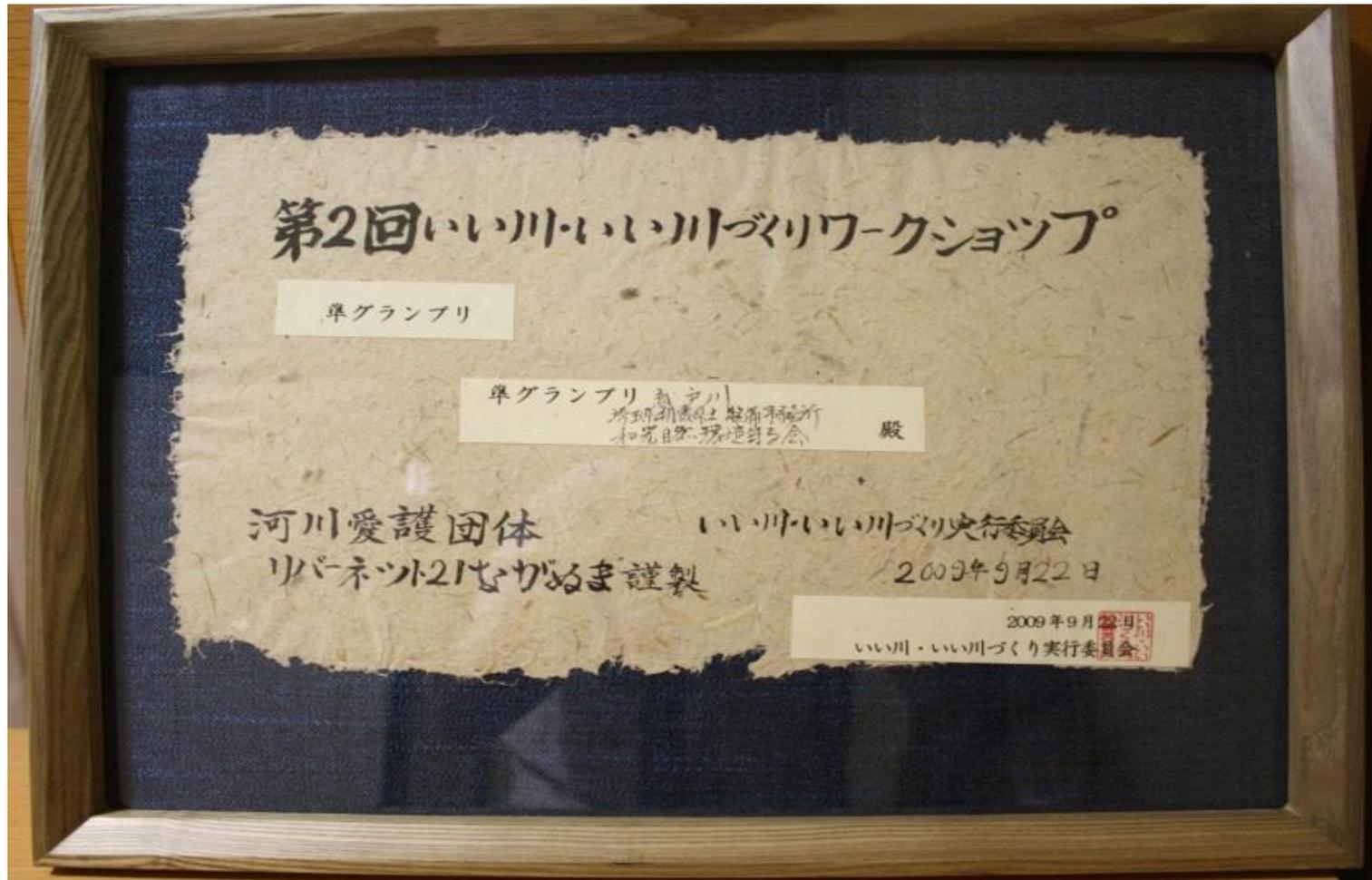
アンダーパス新設(1ヶ所)等

C 広報・環境活動の推進

マップ作成

地域連携の仕組み作り等

ご参加の皆様
ご静聴ありがとうございました



和光自然環境を守る会

峯岸正雄

完